

2021年08月06日

報道関係者各位

株式会社東急Re・デザイン

東急Re・デザインが取り組むSDGs
お客さま、協力会社、従業員、そして地域社会の皆さまとともに
ありたい姿を実現する「SDGsアクション」

東急不動産ホールディングスグループの株式会社東急Re・デザイン（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：横山 修三）は、持続可能な社会を実現するために当社が取り組むテーマと項目「SDGsアクション」を策定しました。2015年に国連サミットで採択された2030年までの「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献していきます。

■ 東急Re・デザインが考える未来

安心安全の追求、少子高齢化の進展、人手不足などの社会課題が顕在化するなか、私たちは2030年に訪れる未来を「循環型社会」「多様化社会」というキーワードで整理しました。空間創造のプロフェッショナルである私たちがめざすのは、未来へ向かうすべてのお客さまに「満足のその先にある感動」をお届けすること。長期ビジョンで「WE ARE GREEN」をスローガンに掲げる東急不動産ホールディングスの一員として、私たちは健全なストック社会の形成に貢献しながら、サステナブルな社会と成長をめざします。

大量消費社会から 循環型社会へ

私たちは、社会が大量生産・大量消費・大量廃棄の時代から、限りある資源を持続可能な形で利用していく循環型へと転換する上で、なくてはならない事業を展開しています。事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に取り組みます。

画一的社会から 多様化社会へ

私たちは、あらゆる価値観や生活シーンが多様化する社会において、多彩なライフスタイルを提案する空間創造を通じて、その実現に貢献します。多様な社会課題と向き合い、誰もが自分らしく輝ける舞台づくりに取り組みます。

■ 私たちが取り組むSDGsアクション

東急Re・デザインは、大切なステークホルダーであるお客さま、協力会社、従業員、そして地域社会の皆さまとともに、ありたい姿である「想いのその先へ」を体現するSDGsアクションに取り組みます。

お客さまとともに	よりよい未来に向けた空間づくり
協力会社とともに	人と環境に配慮したものづくり
従業員とともに	誰もがいきいきと働ける環境づくり
地域社会とともに	地域との共生・発展による未来づくり

お客さまとともに よりよい未来に向けた空間づくり



- 安心安全・少子高齢化などの社会課題解決に寄与する空間創造
- ライフステージにあわせて、長く住み続けられる住まいの提供
- 多様化する価値観を反映した、新しいライフスタイルの提案

協力会社とともに 人と環境に配慮したものづくり



- 環境に配慮したサステナブルな素材や設備の選定・提案
- 建設廃棄物の削減と適切な処理、環境汚染の防止
- 人権尊重をはじめ、責任あるサプライチェーンの構築

従業員とともに 誰もがいきいきと働ける環境づくり



- DX 推進による業務効率化・生産性向上
- 働き方改革の実践、多様性の確保と働きがいの向上
- 信頼される企業としての健全な経営基盤の構築

地域社会とともに 地域との共生・発展による未来づくり



- 地域への貢献や地域活性化に寄与する取り組みの実践
- リフォーム事業が持つ社会的意義の浸透、未来世代への貢献



東急Re・デザイン

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

東急Re・デザインは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。